



横浜市 技連協だより

第 26 号
平成 16 年 10 月 30 日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 川上三寶
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町 2-4-7
電話 045-681-6553 FAX 045-664-9400

ハマの職人大集合

第二十五回よこはま技能まつり開催

平成十六年十月三日（日）、「第二十五回よこはま技能まつり」（よこはま技能まつり実行委員長川上三寶）を横浜公園で開催しました。

この催しは、技連協の一大イベントであり、長年培ってきた手仕事や手作業で得た生活にかかわる技能を、広く市民の方々に実際に見てもらおう実演コーナーや相談コーナーを設けて、作品展示や直売を行い市民文化の振興を図ることを目的として、今年も四十三団体の参加がありました。

当日は、あいにくの雨にもかかわらず田中克子市民局長はじめ、多くの方々が出席されるなか、オープニングセレモニーが行われました。

各テントブースでは、実演や体験コーナーで日頃の職人技をしっかりと披露し、「ものづくりの大切さ」を知っていただく良い機会になりました。

さらに、売上金の一部をチャリティー益金としてご協力いただきました。



開催のあいさつをする川上三寶会長

匠の技実演コーナー



カクテルづくり



お風呂の楽しいお湯の作り方



野菜の彫刻



野菜の彫刻の作品

平成十六年度
横浜マイスター・技能職育成団体決定

平成十六年度横浜マイスター称号授与式及び
技能職育成団体選定証授与式が、九月三日（金）
横浜市長公舎で行われ、次の方々が授与されま
した。

●横浜マイスター

- ・造園 大胡 周一郎
- ・建築大工 関野 美三夫



↑大胡氏



↓関野氏

●横浜市技能職育成団体
・社団法人神奈川県造園業協会

（会長 鈴木 一松）

技能検定講習会や高等職業技術校での後継者
育成に取り組むほか、シルバー人材センター会
員講習会の講師など造園技術の普及に努めてい
ます。
（50音順・敬称略）



横浜マイスター称号授与式・技能職育成団体選定証授与式

横浜市青少年インターンシップ事業について

市民局青少年課より横浜市青少年インターン
シップ事業への協力要請がありました。

この事業は、青少年（高校生・大学生相当の
年齢）に勤労体験の機会を提供し、仕事の内容
や仕事への取組姿勢を学ぶことにより、青少年
の将来の職業に対する意識等の醸成を図るため、
今年より開催されるもので、次の職種の団体
ご協力をいただくことになりました。

木工工・塗装技能士・美容師・理容師・和裁
師・捺染型製造技術者・洋服裁縫師・婦人服
裁縫師・寝具製造業

☆最近の主な団体活動状況（事務局確認のみ）

・九月四日（土）

横浜市屋外広告美術協同組合

「屋外広告の日」パネルコンクール作品審査

（新都市プラザ・横浜そごうB2F）

・九月十四日（火）

横浜市美容師会連合会

第七回横浜市理美容技能コンテスト

（横浜市技能文化会館）

・九月十九日（日）

全日本みやうち着付士技能者の会横浜支部

第六回全国着付士技能コンクール

（有楽町朝日ホール）

・十月十五日（金）

横浜市屋外広告美術協同組合

「屋外広告の日」パネルコンクール表彰式

（ナビオス横浜）

▼お知らせ▲

望月 清三氏 前技連協理事・監事（前
横浜食品煮豆惣菜組合理事長）

平成十六年八月二十二日（日）、永眠さ
れました。八十六歳でした。ご冥福をお祈
りいたします。

全国技能職団体連絡協議会 大阪市で開催される

第七回全国技能職団体連絡協議会が、平成十六年十月七日（木）・八日（金）の二日間、大阪市で開催され、横浜市から川上会長と島山副会長が出席しました。

会議には、開催地の大阪市をはじめ厚木市・尼崎市・鎌倉市・川崎市・神戸市・仙台市・高崎市・名古屋市・福岡市・富士市・藤沢市・南足柄市・横浜市から三十名、地元大阪市技連協の加入団体から十七団体二十四名の総勢五十四名が参加しました。

「住」コーナーを過ぎると「生活関連」コーナーへと移ります。

生活関連とは衣食住に区別できないすべての職種を含めた言葉ですが、匠プラザでは、木型、桶屋、臼作り、印章、看板、写真、宝飾の道具を展示しています。いわゆる居職が多くを占めますが、臼作りを除き、共通しているのは精密さ、繊細さが求められる技能、また

はそうしたイメージのある職業とも言えるでしょう。道具を見ても細やかな道具が目立ちます。例

えば、木型で言えば手の中に納まってしまいうほど小さいマメガンナ、繊細な刃を持つ彫刻刀のある印章、数多くのヤスリや鋏が特徴的な宝飾など、いずれを見ても細やかな作業を想像させます。

また、一方の特徴となるのは道具の多さです。微調整を必要とする仕事ではそれに応じた道具を使い分ける必要があり、製品作りに適した道具を

今回は、「新規加盟団体の加入促進及び加入団体の高齢化に伴う若年者技術者の確保について」、「技能検定等資格取得者の地位向上について」、「ボランティア活動について」、「平成十六年度新規事業または重点事業」と四つの議題について、各十四都市がそれぞれの取り組みについて説明し、それに係わる活発な質疑が行われました。

それぞれの議題について、各団体の積極的な取り組みや事業における問題点等が明確になり、今後の技能職団体の活動について参考となる説明が数多く出され、熱心な意見交換がなされました。

自ら製作するのも特徴です。桶屋には正確な円にするため側板の接合面の角度を決めるカタと呼ばれる定規がありますが、これなどは製品の大ささに応じて作られるため、種類多くの製品を手がける桶屋ほど多くのカタを持つこととなります。カタの多さが手がけた仕事を物語るといっても過言ではないでしょう。

匠プラザ紹介 その三

「職人・技能と暮らし」②

生活関連のコーナーに限ったことではありませんが、さんが、すばらしい職人仕事を支えている背景には、こうした道具の使い分け、

道具づくりがあると考えられます。職人がもつ身体的な能力を寸分の狂いなく表現するためには多種多様な道具が必要とされるのです。

匠プラザは市内の職人の皆様から集められた数多くの道具を展示していますが、それは無意識だつたにせよ職人の特徴を展示していた訳です。

*今後の行事

研修会

日時 平成十七年二月七日（月）午後二時開会
場所 技能文化会館二階多目的ホール
テーマ 「競争こそ生き残りの条件」（予定）
講師 坂本圭史氏
元イトーヨーカ堂取締役
営業業務部長

新春交流会

日時 平成十七年二月七日（月）
場所 ホテル横浜ガーデン午後四時三十分開会
*参加申し込みは後日各団体に連絡します。

*今後の職人から学ぶ講座開催予定

- ▽「プロから学ぶバレンタインチョコ作り」一月 横浜市社交飲食喫茶技能連合会
- ▽「婦人服裁縫師から学ぶブラウスの縫い方」一月 神奈川県洋装組合連合会
- ▽「和菓子屋さんから学ぶ和菓子作り」二月 横浜市菓子協議会
- ▽「花屋さんから学ぶ桃の節句のアレンジメント」二月 神花協横浜地区生花商協議会
- ▽「経師屋さんから学ぶ掛け軸型色紙掛け作り」二月 横浜表装インテリア協会
- ▽「印章彫刻士から学ぶ篆刻作り入門」三月 神奈川県印章業組合連合会

事務局からのお願い

おかげさまで「技連協だより」第26号を発行することができました。これからも、さらに紙面を充実するため各団体の活動状況、情報の提供など、事務局までご連絡いただきますよう、よろしく願います。